

令和3年度入学生

福井工業大学附属福井中学校第Ⅱ期入学試験

## 総合問題

### 注意

- ・「始め」の合図があるまで開いてはいけません。
- ・問題と解答は同じ用紙になっています。
- ・決められた欄に、受験番号と名前を書きなさい。
- ・印刷が悪くてわからないときや、筆記用具などを落とした時などは、だまって、手をあげて、先生に知らせなさい。
- ・「やめ」という合図があったら、問題をとくのをやめ、手をおろしなさい。
- ・試験開始20分後に約5分間の放送による聞き取り問題があります。

受験番号	氏名

福井中学校では、総合学習の時間に自然災害や防災について調べ学習をしています。その発表で使われた、つぎの文や資料を見て、あとの問いにそれぞれ答えなさい。

1 1 班の発表 地震について

### 地震について

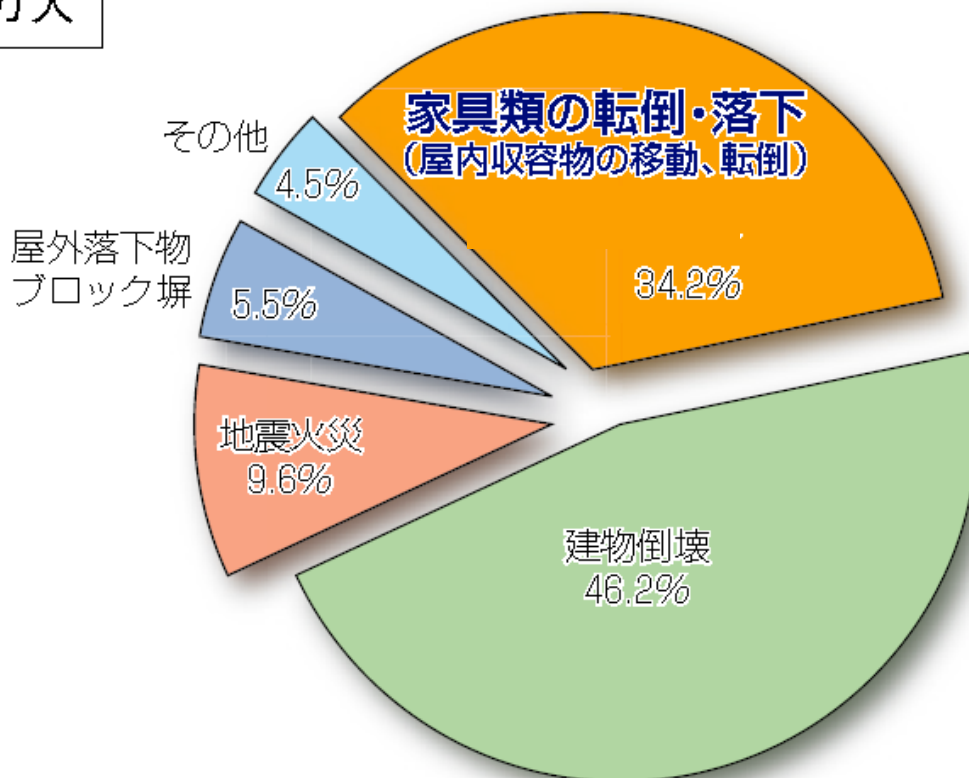
日本には、約2000の活断層（最近の地質時代に繰り返し活動し、将来も活動を継続すると考えられる断層）があると言われており、日本のどこにいても地震を経験する可能性があります。地震のゆれは、地盤のかたさや、やわらかさによって変わります。地盤のやわらかいところの方が、小さな地震でもゆれが大きくなります。

東京都防災会議の「首都直下地震による被害想定」によれば、約16万人の想定負傷者のうち、34.2%もの人々が「家具類の転倒・落下」によって負傷するだろうとされています。最近発生した地震でも、家具の転倒・落下が原因でケガをする人の割合が高かったことが報告されています。家具類の転倒・落下を防ぐ方法はいろいろあり、建物の構造やお部屋の状況に応じた手立てを行なうことが求められます。少しの時間と工夫によって、あなた自身やご家族を大ケガから守りましょう。

グラフ1

### 「首都直下地震による東京の被害想定」より

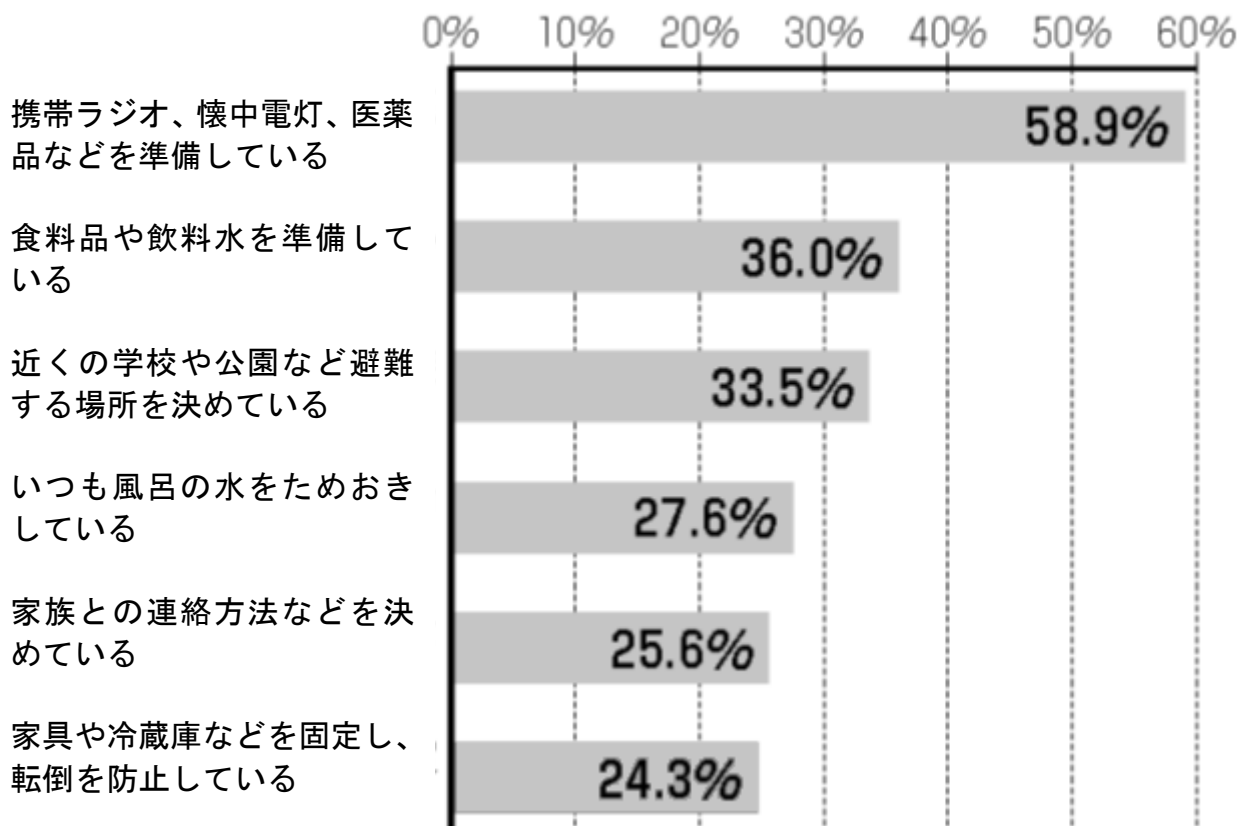
負傷者：約16万人



※「首都直下地震による東京の被害想定」(東京湾北部地震(M7.3 冬の夕方18時)の負傷者(都内全域)

## 地震防災対策に関する特別世論調査 ～大地震に備えてとっている対策～

(複数回答)



※内閣府：「地震防災対策に関する特別世論調査」(平成19年)

(1) グラフ1から求められる、家具類の転倒・落下によって負傷すると想定される人は、約何人ですか。正しいものを選び記号で答えなさい。

- ア 約540000人      イ 約54000人      ウ 約5400人      エ 約540人

(2) グラフ1とグラフ2から、どのような問題点があると思いますか。あなたの考えを答えなさい。

(3) 地震による強いゆれがくることをすばやく知らせるため、2007年から開始された、大地震が発生する直前に気象庁が発表し、テレビや携帯電話などに伝えられる情報をなんといいですか。

(4) (3) の情報を見聞きしたり、強いゆれを感じたりした場合に、解答欄のそれぞれの場面で、あなたはどのような行動をとればよいかを考え、具体的に、できるだけたくさん答えなさい。

自分の家にいるとき (一人で)	
学校にいるとき (大勢で)	
登下校のとき (一人で)	

(5) 地震に関係する災害をインターネットで調べると、つぎのようなニュースを見つけました。どのような災害に備えたものか答えなさい。

北海道浜中町は、新しい役場庁舎を標高42メートルの高台に建設しました。移転した役場庁舎で業務が始まり、開庁式が行われました。

--

(6) 活断層が多い日本には、活発に活動する火山が多くみられます。つぎの文中の ( ) に適する語句をそれぞれ答えなさい。

火山は、噴火でさまざまな災害を引き起こしますが、( ① ) などの観光資源や ( ② ) による発電などのめぐみをもたらしてきました。

①	②
---	---

**2** 2班の発表 水害について

### 水害について

近年、全国各地で大雨の被害が相次いでいます。ごく限られた範囲に、短時間に、極めて大量の雨が降る短時間強雨(いわゆる【 】豪雨)が頻発し、大きな被害をもたらしました。水害は地形による影響を大きく受けるため、過去に水害が発生したことのある地域に住んでいる場合は、避難場所や経路を確認しておきましょう。また、集中豪雨や長雨などで地盤がゆるむと、土砂災害も発生しやすくなります

(1) 文中の【            】に適する語句を答えなさい。

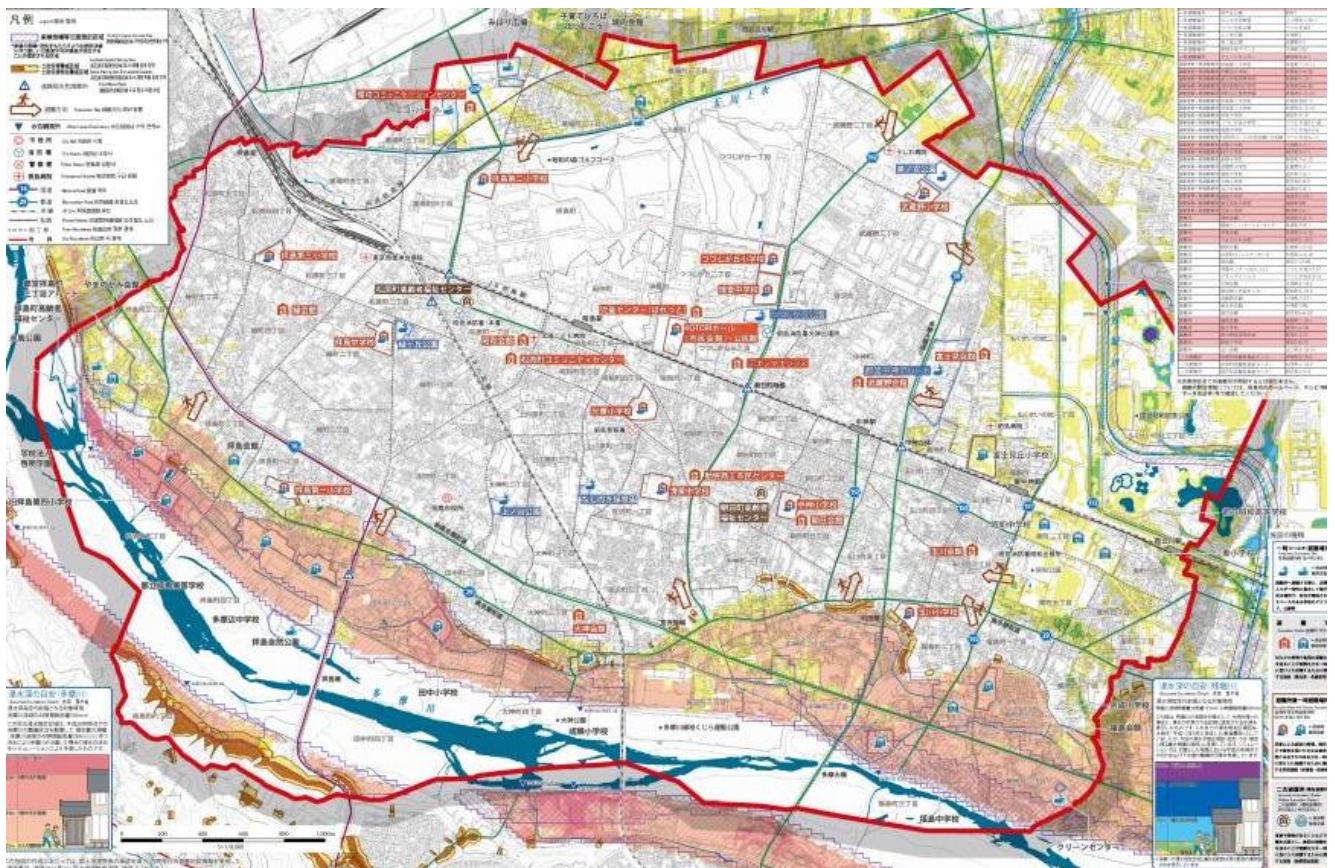
(2) 集中豪雨を引き起こす、太平洋上の赤道近くの温度の高い海で生まれた熱帯低気圧をなんといいますか。

(3) 東京都などの都市部では、水害に備えて地下に写真のような施設を整備しています。都市部にのみ、このような施設が必要な理由を考えて答えなさい。



首都圏外郭放水路

(4) 水害や土砂災害に備え、それぞれの市や町では危険な場所や避難場所をしめした、図のような地図を作成しています。このような地図をなんといいますか。



(5) 地域に流れる川の様子を観察すると、水害対策がされていることがわかりました。つぎの文中の ( ) に適する語句を、図を参考にしてそれぞれ答えなさい。

川岸を ( ① ) などで固めることにより、川岸が ( ② ) ことを防いでいる。



①	②
---	---

(6) 川のはたらきについて調べ、川の上流と下流にある石の形や大きさについて観察しました。つぎの石の図を上流から下流の順にならべ、記号で答えなさい。また、そのように考えた理由を答えなさい。

ア



イ



ウ



記号	→                  →
----	----------------------

理由	
----	--

(7) 災害に備え、非常持ち出し袋を準備することにしました。どのようなものを準備すればよいかを考え、具体的に、できるだけたくさん答えなさい。(解答欄の例のように答えなさい。)

例	懐中電灯 暗い時間に災害にあったり、停電になったりした場合に必要

3 聞き取り問題です。放送を聞いて、問いに答えなさい。問いも放送されます。放送を聞いているときにメモを取ってかまいません。

メモ欄

(1)

(2)

時間

(3)